

学校の部活動に係る活動方針

福井市川西中学校

ねらい

部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われるものである。スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資する。

生徒の実態

積極性、忍耐力に課題がある生徒がいる。部活動を通して、その育成を目指す。

活動計画・時間

部活動における休養日および活動時間については、生徒が運動や活動と休養や睡眠等との、バランスがとれた生活を送ることができるよう、以下を基準とする。

○地域クラブ活動等、生徒が多様な場で活動できるように、休日においては、学校部活動を行わないことを原則とする。また週末の活動状況、考査日程等を考慮しながら、バランス良く平日の休養日の確保に努める。

○通常練習日の1日の活動時間は、年間を通して平日1時間～1時間20分程度とし、効率的で効果的な活動を行う。

外部指導者との連携

外部指導者の適材配置により、効果的な部活動指導と顧問の負担軽減を目指す。

設置部活動

文化部

情報科学
美術

運動部（サークル）

野球（R8夏に廃部）
女子ソフトテニス
女子バスケットボール
男女ハンドボール（サークル）

危機管理体制

部活動の共同管理を含め、安全対策に最優先に取り組むとともに、緊急時の対応について共通認識を図り、事故発生時の対応を適切に行う。

指導力向上

競技や活動の特性を踏まえた合理的で効果的な指導が実践できるよう、部活動顧問の研修の機会の保障に努める。

部活動における熱中症対策

高温・多湿の環境条件を把握し、活動を中止又は運動量の調整等を行うなど、熱中症マニュアル等に基づき予防策を講じる。（WBGTの指数31以上の場合には、活動を停止する。）

生徒の様子を観察し、テントや日陰など涼しい場所で適切な休憩時間を設ける。

体罰等の防止

生徒の人格を傷つける言動や、体罰はいかなる場合も許されないことを、あらゆる機会を通じて徹底をはかる。

業務改善に向けた取り組み

毎月の活動計画や活動実績の確認等により活動内容を把握し、教職員の負担が過度とならないような、持続可能な運営体制が整えられているか等について指導、是正を行う。

部活動における感染症対策

感染拡大への警戒を怠らず、感染の状況に応じて衛生管理マニュアル等に基づき感染症対策を行う。

保護者の願い

専門的な指導により、部活動を通しての社会性や人間性の伸長を期待している。